

師走ですね

12月のある朝、校庭に霧がかかっていました。前の日は雨が降り、寒い一日でしたが、この日は朝から良い天気でした。



<授業での一コマ>

12月のある日のことです。職業の授業中、農園芸班の生徒たちが昇降口前の水場で野菜を洗っていました。畑で収穫したほうれん草の土を落とす作業です。「水は冷たいでしょう。」と声をかけると、「大丈夫です。」と元気良い返事が返ってきました。冬場の農作業は寒い中での作業が多くなります。寒さに負けず、一生懸命水で土を落とす様子に、生徒たちの成長とたくましさを感じました。

<修学旅行>

11月17日～18日、肢体不自由教育部門2、3年生が箱根、小田原方面へ修学旅行に出掛けました。天気にも恵まれ、星の王子様ミュージアム、生命の星・地球博物館を見学、ホテルでの宿泊等、楽しく充実した二日間を過ごしました。知的障害教育部門は12月15日～16日、山梨方面へ出かける予定です。事前学習も行われ、生徒たちは皆楽しみにしている様子です。

私の修学旅行の思い出は中学校3年生のときに行った京都・奈良です。奈良の薬師寺を見学していたとき、僧侶の方が話していたことを今もよく覚えています。薬師寺東塔（だったと思います）の一番上の部分は、地上からは遠くで見ることができませんが、近くで見ると、とても細かな装飾が施されているそうです。見える所だから丁寧に作業するのではなく、人の目に触れなくても、手を抜かないことの大切さを説かれました。あれから何十年も経っていますが、時折その言葉を思い出します。

普段行けない場所で、その土地の文化や自然と触れ合い、学びを深めるのが修学旅行の目的です。高等部のまとめであるとともに、修学旅行をきっかけとして、新たな学びがあるといいですね。

副校長 小川